

(様式3)

事業所名 グループホーム ほがらか

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 11 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	スタッフは個々の利用者の生活パターンを把握しているが、皆で共有する記録の整備が不十分である。	スタッフが既に把握している個々の生活パターンを計画書・シートに記録にまとめ、共有する。	各スタッフに記録の記入してもらい、皆で確認し不足の情報をプラスしてもらう。	2ヶ月
2	31	看取りついでのマニュアルの整備。 ターミナル期について家族の意向再確認。 特養入所へのタイミングを逃している。 入浴できない寝たきりの方の拘縮や褥瘡予防は施設にとっても不安が大きい。	マニュアルの整備。 家族との話し合い。 特養入所への支援。	マニュアルの整備、周知。(スタッフへの指導) 家族との話し合いを進め信頼関係を保ちながら特養入所へ以降していく。 入所できそうな特養には相談済み。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。